

20年度活動実績

【通年事業】

◇会議 担当リーダー会議	毎月1回	12回	サポートちた
スタッフミーティング	毎月1回	12回	サポートちた
◇理事会	奇数月第3木曜	6回	知多市市民活動センター
◇NPO現場見学バスツアー			
定例バスツアー	毎月1回	12回	
オプショナルバスツアー	隨時	24回	
◇NPOマネジメントセミナー	5月～2月第3金曜	10回	知多市市民活動センター
◇市民活動センター運営会議	毎月第1水曜	12回	知多市市民活動センター
◇NPOアドバイザー			
知多市アドバイザー	定例毎週水曜日、ほか隨時	計71回	知多市市民活動センター
東海市アドバイザー	定例第4火曜日、ほか隨時	計17回	東海市市民活動センター
一宮市アドバイザー	隨時	計4回	一宮市市民活動支援センター
◇ホームヘルパー2級養成研修講座			
半田会場 春コース	5/18～9/21		NPO法人りんりん/第二瑞光の里
知多会場 秋コース	10/2～2009.1/22		知多市市民活動センター
日本福祉大学	2/9～2009.5/16		日本福祉大学/美浜キャンパス
名古屋短期大学 通信コース	10/15～2009.3/31		名古屋短期大学
◇障がい当事者ホームヘルパー3級養成研修講座(東海市委託)	9/28～2009.1/25		知多市市民活動センター
◇ガイドヘルパー養成研修講座	5/18～2009.3/15	3日間×4回	一宮市、知多市、日福大
◇介護福祉士対策講座	10/4～2009.2/28		知多市市民活動センター
◇すっきりわかるNPO入門講座	9/25～2009.1/13	昼の部・夜の部 各4回	知多市市民活動センター
◇運動クラブ「ふいっと」	毎月1回(8月、1月休み)	10回	知多市民体育館
◇知多市団塊世代キャリア活用事業「大人の学校」	7/20～2009.2/27		知多市市民活動センター
「大人の学校」運営会議	5/1～2009.3/30	19回	知多市市民活動センター
◇一宮市NPO講座「市民活動スタートアップ塾」	9/7～11/1	5回	一宮市
◇あいちモリコロ基金助成事業「中間支援力アップスクール」	6/23～2009.2/10		知多市市民活動センター
◇行政職員NPO現場体験研修	9日間×15人、5日間×5人		知多市市民活動センター
◇大学生NPOインターンシップ	10日間×6人		知多市市民活動センター
◇大府市NPO講座「青春大学」	8/30～10/11	5回	大府市役所
◇あいちシルバーカレッジ 講師派遣	9/5.25、10/22、12/5、1/30	5回	名古屋、豊橋、岡崎、一宮
◇名古屋短期大学講義「ボランティアワーク」	前期 毎週金曜日、		名古屋短期大学
◇日本福祉大学講義「ボランティア論」	前期 每週水曜日		日本福祉大学/美浜校

【月別実績】

4月

4日 知多市議会 訪問		
7日 日福ヘルパーオリエンテーション	<日福/美浜>	
8日 愛知県社会活動推進課太田氏・岡田氏 来訪		
9日 日福ヘルパーオリエンテーション	<日福/美浜>	
日福実習センター 訪問		
大府市職員研修打合せ		
14日 愛知県社会活動推進課長 来訪		
ゆめじろう小藤氏 来訪		
15日 momo木村氏 来訪		
メディアス取材(Ada-coda)		
16日 知多市市民活動推進課打合せ		
21日 中高生居場所検討委員会	<あいちNPO交流プラザ>	
生協福祉基金制度検討委員会		
22日 東海市ヘルパー3級講座打合せ		
中間支援力アップスクール打合せ	<NPO愛知ネット>	
23日 行政NPO担当者研修	<あいちNPO交流プラザ>	
「心のパリアリ-推進事業」説明会	<あいちNPO交流プラザ>	
名短ヘルパー2級講座打合せ		
30日 東海市センター新職員研修会		

5月

8日 会計監査		
Ada-codaプリザーブドフラワー教室		
10日 半田市市民交流センター 訪問		
13日 大府市協働促進課近藤氏 講座打合せ		
14日 一宮市NPO講座説明会		<一宮市役所>
16日 地域協働促進研修 説明会		<あいちNPO交流プラザ>
22日 岡山センターよりAda-coda視察		
23日 総会・会員交流会		
山形一関センターよりAda-coda視察		
24日 NPO法人知多地域成年後見センター 総会		
成年後見啓発フォーラム		
25日 公益信託ぎふNPOはづらつファンド 活動報告会		
29日 大府職員研修		
30日 市民活動センター除草作業		
Ada-codaマシューと一緒にクッキング		
日本福祉大学 講師派遣		<日本福祉大学>
31日 NPO法人総会		
NPO法人もやい 総会		
Ada-codaプリザーブドフラワー教室		

6月

- 3日 行政訪問 東浦町・大府市
一宮市NPO講座プレゼン <一宮市役所>
- 5日 2市2町自立支援協議会就労支援作業部会<やまもも授産所>
行政訪問 東海市
デンソー 訪問
- 6日 NPO法人ゆいの会 総会
- 7~8日 福祉ネット須磨 講演 <神戸市>
- 8日 知多市協働提案発表会
- 9日 一宮市助成金審査
- 11日 NPO法人はっぴいわん大府 訪問
- 12日 行政訪問 南知多町・美浜町
NPO法人ネットワーク大府 総会
知多市社会福祉協議会インターナンシップ説明会
- 14日 ヘルパー懇親会
- 16日 行政訪問 常滑市
NPO法人エンドゴール大久保氏 来訪
- 19日 行政訪問 武豊町
大府市協働研修 <大府市役所>
- 20日 東海市交流会
- 22日 NPO法人ボランタリーネイバーズ 総会
- 23日 行政訪問 半田市
- 25日 愛知県職員現場研修説明会 <研修センター>
- 27~28日 一泊リーダー研修会(軽井沢訪問)
- 28日 東海市プレゼン
- 30日 一宮市助成金プレゼン審査
心のバリアフリー推進事業プレゼン <愛知県庁西庁舎>

7月

- 2日 愛知県社会活動推進課杉本主幹 来訪
- 3日 行政訪問 阿久比町
- 6日 知多市市民活動審査会
- 7日 スクールカウンセラー井上氏 来訪
- 8日 東海市協働事業
- 9日 香川ふじみ園より視察
- 12日 ふれあい居場所づくり 講師 <豊橋市>
- 13日 デンソーハートフルクラブ交流会 <刈谷市>
- 14日 ケアマネ研修会
- 15日 知多市市民活動センター登録団体交流会
- 16日 起業支援ネット大企業市場
- 17日 行政訪問 知多市
- 18日 愛知県障害福祉課「心のバリアフリー」 <県庁西庁舎>
- 23日 東浦町コミュニティ課 来訪
- 25日 東海市コミュニティ運営会議 <東海市>
- 26日 NPO法人ゆいの会研修会 講演
- 27日 心のバリアフリー「あそびの交流会」 <市民体育館>
- 29日 東海市男女共同参画
東海テレビ 撮影(Ada-coda)
- 31日 大府市協働促進研修 <大府市役所>
- 2市2町自立支援協議会就労支援作業部会<やまもも授産所>

8月

- 4日 知多市コミュニティ担当者打合せ
- 6日 NPOと行政の意見交換会 <ウィルあいち>
- 8日 知多市内NPOと行政の意見交換会
愛知県インターナンシップ説明会 <ウィルあいち>
- 19日 Ada-codaまつり
愛知県生涯学習課 来訪
- 25日 横浜市民活動センター川崎あや氏 訪問 <横浜市>
- 27日瀬戸たすけあい実行委員会
常滑市秘書職員課 来訪
地域協働促進研修第1分科会 <ウィルあいち>
- 28日 大府市協働職員研修 <大府市役所>
- 29日 協働ロードマップ会議 <ウィルあいち>
- 30日 コミュニティユースバンクmomo審査会
- 31日 情報開示セミナー 参加 <ウィルあいち>

9月

- 1日 やまもも授産所 就労実習受入れ相談
- 2日 新公益法人学習会
Ada-coda 多文化共生事業 フィリピン料理 <Ada-coda>
- 6日 公益信託ぎふNPOはつらつファンド 審査会
- 6~7日 ふれあいプラザ祭 <ふれあいプラザ>
- 8日 NPO支援センター「スタッフ力」強化研修 <ウィルあいち>
- 11日 大府市協働研修 <大府市役所>
- NPO法人絆 学習会 <東浦町>
- 13日 コミュニティユースバンクmomo審査会
Ada-coda 多文化共生事業 ブラジル料理 <Ada-coda>
- 17日 Ada-coda 多文化共生事業 インドネシア料理 <Ada-coda>
- 19日 地域協働促進研修第1分科会 講義
知多市職員研修
- 26日 東海市男女共同参画 <東海市>
- やまもも授産所 就労実習受入れ相談
- 27日 Ada-coda 多文化共生事業 ペルー料理 <Ada-coda>

10月

- 7日 一宮市助成金審査会 <一宮市>
- モリコロ基金説明会
- 9日 長久手協働計画推進委員会 <長久手町>
- Ada-coda NHKほっとイング生中継
愛知県教育委員会 来訪
- 10日 日本福祉大学学生フィールドワーク
- 14日 やまもも授産所所長 来訪
- 16日 協働ロードマップ会議 <ウィルあいち>
- 14日 日本福祉大学学事課 来訪
- 18日 心のバリアフリー「障がい理解講座」 <福祉活動センター>
- 19日 長久手協働フォーラム
- 21日 中日新聞取材
- 23日 日本福祉大学知多学教養ゼミ
- 24日 東海市コミュニティ会議 <東海市>
- 25日 市民フォーラム
- 25,26日 知多市福祉フェスティバル <知多市市民体育館>
- 26日 田原市講演 <田原市>
- 28日 愛知県自治研修所兒玉氏 来訪
- 29日 就労支援学習会
はなのき学習会
市民活動センター登録団体交流会
- 30日 大府市協働職員研修
- 31日 Ada-codaマシューと一緒にクリッピング <Ada-coda>

11月

4日 地域協働促進研修第1分科会	<ウィルあいち>	19日 市民活動センターまつり打合せ
5日 協働ロードマップ会議	<ウィルあいち>	20日 青少年研修会
9日 心のバリアフリー「しょうがいフォーラム」	<青少年会館>	22日 NPOと行政の意見交換会
12日 愛知県協働フォーラム		曰福大サービスラーニングセンター開設準備委員会
13～14日 住まい方研修会	<成田市>	23日 放送大学ヒアリング
15日 支えあい研修会in瀬戸	<瀬戸>	知多市条例啓発パンフレット作成検討会議
17～18日 NPO活動推進フォーラム	<静岡>	24日 知多市コミュニティ研修会
22日 起業の学校卒業式 講師		愛知県男女共同参画社会支援セミナー報告会
24日 公益信託ぎふNPOはつらつファンド 運営委員会		25日 東浦町発達障がい理解促進事業
25日 年末調整説明会		<東浦イオン>
26日 ワークライフバランスセミナー	<ミッドランドスクウェア>	26日 市民活動センター 火災避難訓練
協働ロードマップ会議		28日 地域協働促進研修研究会
27日 大府市協働職員研修		<ウィルあいち>
成年後見適正化委員会		29日 協働ロードマップ会議
28日 知多半島サポートちた会員団体交流会		30日 シルバーカレッジ
		31日 みちの会フォーラム
		1/26～2/1 知多市市民活動センターまつり

12月

2日 常滑市NPO講座	<常滑市>
3日 名古屋市社協意見交換会(モリコロ助成事業)	
4日 曰福大サービスラーニングセンター開設準備委員会	<日本福祉大学>
5日 愛光園 評議委員会	
6日 つみき福祉会 シンポジウム	<東海市>
9日 知多市条例啓発パンフレット作成検討会議	
11日 豊田市民活動センター菅原氏 来訪	
12日 ワークライフバランスセミナー	
17日 地域協働促進研修第1分科会	<ウィルあいち>
18日 大府市協働職員研修	<大府市>
19日 協働ロードマップ会議	
知多市総合計画打合せ	
20日 常滑市障がい児運動クラブ	<常滑市体育館>
21日 福祉のまちづくりリーダー養成	<起業支援ネット>
22日 立命館大学ボランティアセンター視察	
26日 稲沢市ヒアリング	
福祉のまちづくりリーダー養成	<起業支援ネット>
知多市NPOとコミュニティの出会い 打ち合わせ	
八幡中学校職場体験事前訪問	
27日～	年末・年始休業
1月6日	

2月

1日 心のバリアフリー推進事業報告会	<愛知芸術文化センター>
6日 岡崎市民活動センター長三矢氏 来訪	
10日 NPO支援センターネットワーク研修会	<あいちNPO交流プラザ>
11日 愛フェス会議	
12日 愛知県自治研修センター 来訪	
13日 知多市条例啓発パンフレット作成検討会議	
東海市会計相談	<東海市市民活動センター>
14日 知多市コミュニティ研修	
16日 介護事業未経験者確保等助成金講座	
17日 地域協働促進研修成果発表会	<あいちNPO交流プラザ>
20日 東海市コミュニティ事務局員会議	<東海市市民活動センター>
21日 稲沢市 ボランティア・NPO研修	<稲沢市>
知多市総合計画まちづくり勉強会	<勤労文化会館>
23日 常務理事会	
公益信託ぎふNPOはつらつファンド 運営委員会	
25日 東海市センター交流会	<東海市市民活動センター>
26日 曰福大サービスラーニングセンター開設準備委員会	<日本福祉大学>
28日 知多市総合計画まちづくり勉強会	<勤労文化会館>

3月

3日 協働ロードマップ会議	<ウィルあいち>
5日 曰福大サービスラーニングフォーラム	<日本福祉大学>
7日 知多市総合計画まちづくり勉強会	<勤労文化会館>
福祉たすけあいフォーラム	
半田市民交流センター 来訪	
10日 愛知県NPO短期派遣研修成果報告会	<ウィルあいち>
13日 愛光園 評議委員会	
14日 八幡老人会講和	
16日 愛フェスNPO部会	
18日 2市2町自立支援協議会就労支援部会	
19日 一宮市1%事業運営委員会	
21日 愛知県中高生の居場所づくり検討委員会	
日本NPO学会活動委員会	
22～27日 ワシントン視察研修(サービスラーニング)	
27日 Ada-codaマシューと一緒にクッキング	
愛知県地域協働促進研修報告会	
28日 ファシリテーター養成研修講座	
30～31日 会員団体訪問	

1月

5日 福祉のまちづくりリーダー養成	<起業支援ネット>
7日 愛フェス会議	
豊明市社会福祉課職員 来訪	
8日 2市2町自立支援協議会就労支援部会	
10日 日本福祉大学知多学教養ゼミ	
12日 一宮市1%事業 講演会	<一宮市>
13日 地域協働促進研修成果発表会打合せ	
地域協働促進研修研究会打合せ	
14日 東浦町イベント打合せ	
14～16日 八幡中学校職場体験学習	
15日 知多地区女性教育協働コーディネーター研修	
16日 福祉のまちづくりリーダー養成	<起業支援ネット>
17日 豊田つなぎすと審査会	<豊田市>

20 年度事業報告



- 活動報告
- 事業報告一覽表(抜粋)

ヘルパー養成講座

ホームヘルパー2級養成研修講座(通学)

期間・場所	下記の表の通り
対象	ホームヘルパーの資格取得を目指す方
参加者	81人
従事者	1人



基本介護技術の様子

安心と豊かさの実現できる地域福祉を担う人材育成、及び市民をはじめ、行政、企業の人々にNPOの理解と学びの場を提供することを目的に、半田会場で1回、知多会場で1回、日本福祉大学美浜キャンパスで大学生対象1回(春期講座)の計3回の講座を開催しました。

場所	日程	受講者数	内容
半田会場(NPO法人りんりん・第二瑞光の里)	第1回 2008年5月18日～2008年9月21日	一般13人	講義、演習 100時間 実習 4～5日
知多会場(知多市市民活動センター)	第2回 2008年10月2日～2009年1月22日	一般29人	
日本福祉大学 美浜キャンパス	第3回 2009年2月9日～2009年5月16日	大学生39人	

ホームヘルパー2級養成研修講座(通信)

期間・場所	2008年10月15日～2009年3月31日
対象	名古屋短期大学 学生
参加者	5人
従事者	1人

通信講座は講義17科目(58時間)分を自宅で学習し、残りの4科目(42時間)と面接指導(6時間)をスクーリングと言う形で進めて行きます。名古屋短期大学に依頼され、初めて通信講座を開催しました。通学はそれぞれの現場の講師の生の声がたくさん聞ける点がいいのですが、仕事をしていて忙しいという人のニーズには通信も合っていると思われます。

障がい当事者ホームヘルパー3級養成研修講座(東海市委託)

期間	2008年9月28日～2009年1月25日 計15回
場所	知多市市民活動センター
対象	障がいのある方(知的・精神・身体)
参加者	16人
従事者	1人



■□担当者のふりかえり□■

皆が元気にほとんど休まず通って来てくださいました。始めは「1回か2回でやめてもいい」と親に聞いていたのに1日も休まず来ていた子もいました。3級を取れたことを励みに「次は2級も取りたい」と言っている受講生がたくさんいました。これも講師やボランティアの方のおかげだと思っています。(竹内美詠子)

この講座は平成17年に開催し今回2度目となります。東海市から委託を受けて開催しました。障がいのある方にわかりやすいように、時間数も3級本来の50時間を大幅に増やし、90時間かけて講義を開催しました。講師にも内容をわかりやすいものにしていただき、資料にかなをふっていただいたり、体験的に学べる講座にしていただきました。たくさんのボランティアさんにもお手伝いをしていただきました。

介護福祉士対策講座

期 間	2008年10月4日～2009年2月28日(筆記対策6日、実技対策3日)
場 所	知多市市民活動センター2階会議室
対 象	福祉系高等学校を卒業された方 3年以上介護等の業務に従事された方 NHK学園高等学校専攻を卒業された方
参 加 者	9人(筆記対策)、16人(実技対策)
従 事 者	1人

■□担当者のふりかえり□■
国家試験の申込方法を知らない方がたくさんいることに気付きました。9月1日付のちた広報に載せて間合せがある時には既に申込期間が過ぎているので、次年度は早めに広報に載せたほうがいいと思いました。(竹内美詠子)

ケアマネ研修会

期 間	2008年7月14日
場 所	知多市市民活動センター2階会議室
対 象	NPO法人で働く介護支援専門員
参 加 者	12人
従 事 者	1人

NPO法人ゆめじろうで介護支援専門員をやってみえる奥田亜由子さんを講師に「NPOだからできるケアプラン」というテーマでケアマネ研修会を開催しました。それぞれの市町村の福祉課によって対応の仕方、書類の書式も異なっているようで、参加者にとって情報交換ができる研修会になりました。

ガイドヘルパー養成研修講座(行動援護従業者養成研修課程)

期 間	下記の表の通り
場 所	知多市市民活動センター2階会議室
対 象	ホームヘルパー2級以上の資格保持者
参 加 者	94人
従 事 者	1人



3日目「事例分析」

行動援護とは、知的障がいまたは精神障がいにより行動上著しい困難を有する障がい者等であって常時介護を要するものにつき、当該障がい者等が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護その他の厚生労働省令で定める便宜を供与することをいう。

<内 容>

- 1日目 制度・サービス・障害特性・障害理解・技術に関する講義
(NPO法人楽笑 小田泰久)
- 2日目 事例検討
(NPO法人とーたす 西鶴園弥生)
- 3日目 事例分析
(NPO法人ゆめじろう 出口 晋)

	日 程	会 場	受講者数
第1回	2008/5/18・25、6/1	一宮市	25人
第2回	2008/6/21・22・29	知多市	22人
第3回	2008/9/16・17・20	日本福祉大学	18人
第4回	2009/3/1・8・15	知多市	29人

■□担当者のふりかえり□■

講義は、全国中央セミナーでも講師を務める方で、常に最新の情報で講座を運営できる。ただ、資格を取得しても行動援護の支給を受ける対象者が少ないようで、支援者養成だけでなく各市町村の認定者にも研修が必要。それでも、全国で比較すると愛知は非常に利用者が多いようで、やはり知多半島は障害者福祉のサービスが充実している。研修の2日目と3日目はグループワークで進んでいくため、講義に加え他の参加者の意見が拾え今後の支援の参考になるという感想が多い。(五十嵐美代子)

NPO人材育成

公共施設の運営を担う人材育成 中間支援力アップスクール(あいちモリコロ基金助成事業)



期 間	2008年6月23日～10月27日
場 所	知多市市民活動センター2階 会議室
対 象	市民活動センターで働きたい人・働いている人、 中間支援力をパワーアップしたい人 指定管理者を考えているNPO関係者 など

参 加 者 延べ115人

連続講座「協働の制度活用」

公共施設の指定管理者制度による民間運営がすすんできており、市民活動センターなど公共の場をNPO法人が運営することも多くなってきました。そのような場を活用し、地域活動の担い手を増やしたり、活動の活性化を図ったり、NPO同士をつなぎたり、行政や企業との協働をすすめるなどの「中間支援力」を持った人材を養成します。

◆連続講座

日程	内 容	講 師
6/23(月)	オリエンテーション 市民運営の新しい公共の場づくり	松下典子 (NPO法人地域福祉サポートちた代表理事)
6/30(月)	つなぐ・つむぐ・支援力の基礎～編集力と企画力～	久野美奈子(NPO法人起業支援ネット事務局長)
7/7(月)	協働の制度活用～指定管理者制度を使いこなす～	川北秀人(IHOE 人と組織と地球のための 国際研究所代表)
7/14(月)	NPOの強みを活かす～組織運営による人材育成～	天野竹行(NPO法人NPO愛知ネット代表)
7/28(月)	事業開発の原点、ニーズ把握 ～相談対応力・調査力を高める～	青木研輔(元なごやボランティアNPOセンター 副所長)
8/4(月)	協働すすめる会議手法 ～使えるファシリテーション～	三島知斗世(NPO法人ボランタリーネイバーズ 研究調査部長)
8/11(月)	巻き込み・巻き込まれる ～支援力のカギはネットワーク力～	今井友乃(NPO法人知多地域成年後見センター 事務局長)

◆インターンシップ(2008年8～10月までの間で7日間)

受け入れ先：犬山市市民活動支援センター「しみんてい」((特)犬山しみんていの会)・刈谷市民ボランティア活動支援センター((特)NPO愛知ネット)・瀬戸市市民活動センター((特)ネットワーク・せとっこ)・知多市市民活動センター((特)地域福祉サポートちた)

◆ふりかえり交流会(2008年10月27日)

◆課外授業「NPO支援センターネットワーク研修会」(2009年2月10日)

☆参加者の声☆

- ・主役は市民であることを忘れず、市民が行きやすい雰囲気のセンター作りを心がけ、各団体の現状、課題、解決策を共有し、市民のためのセンター運営につなげていきたい。
- ・センターのスタッフが全般的に行政の担当者と必ずしもつながっていないのが分かった。本来、より良いまちを創っていくために同じような志を持っていると思うのですが、行政職員の理解があまりないのだろうか…。
- ・「お金が集まる=意義があること」というのは、あまりに偏った見方であるが、ある意味それも一つの指標なので、センターの予算をどれだけ取れるかということも大切なんだと感じた。
- ・市民活動をしていくには、人と人とのつながりが大切であり、どんどん若い後継者の人も参加していかなければいけないと思った。

地域協働促進研修実施事業(愛知県委託・ボランタリー)

ネイバーズとの共同受託)

日 程	2008 年 8 月～2 月
場 所	ウィルあいち など
対 象	市町村職員・NPO 支援センター職員など
参 加 者	人材育成研修 40 人・課題研究型研修 19 人・研修成果発表会 70 人



NPO支援センタースタッフ力強化研修

<目的>

NPOの活動の活発化や地域における協働の促進において、その担い手である市町村職員、市町村が設置するNPO支援センター職員、NPO職員等が、意見交換や共同研究・研修する機会を提供するとともに、広く社会にアピールする場を設けることで、担い手のレベルアップや協働の全県的な拡大を図ることを目的とする。

<人材育成研修>9月8日

横浜市市民活動支援センター事務局長・川崎あやさんの基調講演と、県内公設センターの元気印・コーディネーター4人から、その実践とココロ構えなどを語ってもらい、地域の実情に合ったセンターの役割と、協働コーディネーターとしてのスタッフの実践目標を描くことを目的とした『NPO 支援センター「スタッフ力」強化研修』を実施した。

<課題研究型研修>8月から2月各テーマ5回づつ



「NPOとの地縁型組織との連携」の研究会

「NPOと地縁型組織等との連携」「NPOへの資金支援制度」の二つのテーマで、市町村職員が自分の市町の現状分析を基に、方策を練っていく研究会を開催し、成果報告書にまとめた。サポートちは、地縁型組織との連携のグループに対し、記録とアドバイザーの役割で関わった。

<研修成果発表会>

あいち協働ルールブック推進フォーラム 2009 として、実務者会議の報告会を兼ねて開催した。人材育成研



あいち協働ルールブック推進フォーラム

修の成果発表としては、「協働拠点としてのNPO支援センターのあり方」と題して、各支援センターの 20 年度実践と新年度企画の報告として、半田市・刈谷市・豊田市のセンターが発表した。課題研究型研修では、それぞれのテーマごとに研究者としての職員が経過と成果を報告した。

■□ 担当者のふりかえり □■

市町村職員が施策に関するノウハウを効果的に実践的にレベルアップする研修として行われた今回の研修事業は、担当者同士がじかに顔を合わせて問題意識や考え方を話し合う機会として、またNPO職員とじかに地域課題について議論しながら、資質を高めていく機会として、大変有効でした。地方分権時代の住民自治をめざして、こうした機会を継続し提供していくことができるよう、努めたいと思います。

(岡本一美)

一宮市NPO講座「市民活動スタートアップ塾」(一宮市委託)



3日目「一宮のまちと市民活動」

期 間	2008年9月7日～2008年11月1日
場 所	ファッショントザインセンター4階研修室
対 象	一宮市民
参 加 者	26名

一宮市内の各地域で課題解決に向けた活動を始める人の発掘・育成を目的としたNPO講座を行った。すでに法人として活躍中の方々の話を交えつつ、実際に自分たちで何ができるか、どうやったらできるかを現場見学バスツアーやグループワークで考えを整理し、行動を促した。

①講義及びグループワーク

日 程	テ マ	講 師
9月7日(日)	オリエンテーション	NPO 法人地域福祉サポートちた
	私からはじまる地域づくり	松下典子(NPO 法人地域福祉サポートちた代表理事)
9月21日(日)	当事者が始めたニート対策	大久保智規(NPO 法人エンドゴール理事長)
	私が気づくまちの問題	NPO 法人地域福祉サポートちた
10月5日(日)	一宮のまちと市民活動	星野博(志民連いちのみや理事長)
	私が気づくまちの問題	NPO 法人地域福祉サポートちた
10月19日(日)	PTA活動から子どもを大切に育てるNPOを設立	松尾美佐(NPO 法人 Well Being 代表)
	まちの宝をさがしてみよう	NPO 法人地域福祉サポートちた
11月1日(土)	行政が動いた！協働のお手本事例	今井友乃(NPO 法人知多地域成年後見センター事務局長)
	私がデザインする未来のまち	NPO 法人地域福祉サポートちた

②NPO現場見学バスツアー

10月23日、11月18日、12月18日開催の定例バスツアーに1日参加する。

☆ バスツアー参加者の声 ☆

- ・まちづくり+楽しみ+NPOという多重の内容が人を惹きつけるのかなあと思いました。
- ・バスツアーが80回以上もなされていることに感心しました。一宮でも何かしていただきたいと思いました。自分たちから意見を出してみたいと思います。
- ・ぜひ自分の地域も、この様にNPOの見学バスツアーができるような地域にできたら嬉しいと思っています。
- ・ただ世話をする、してもらうという関係でなく、自分が働く場所を自分達で創っていくこと、勉強になりました。

■□ 担当者のふりかえり □■

3年間一宮市のNPO講座を受託し、福祉を中心に一宮と知多半島のつながりができました。市民税の1%を投票により市民活動団体に配分する「市民が選ぶ市民活動支援制度」がスタートし、市民が設立した「138NPO～一宮の市民活動育ちあいネット～」の活動が始まっています。今後は、一宮市民の企画に協力させていただく形で、後方支援に努めたいと思います。

(岡本一美)

知多市協働促進事業(知多市委託)

日 程 2009年1月24日・2月14日

場 所 知多市市民活動センター・NPO 現場各所

対 象 知多市コミュニティリーダー、知多市内 NPO 関係者、知多市職員など

参 加 者 第1回目36人・第2回目31人

<目的>

知多市内で活動する団体間には新しい協働の形が生まれてきている反面、地縁を基本とするコミュニティ、地域活動団体との間には、まだ新しい協働の形がよく見えてこない。

本事業ではコミュニティ、地域活動団体並びに NPO 団体等の市内で活動する団体が、お互いの目的やその活動内容を理解し合うとともに、事業展開を通じて団体相互の連携や交流に機会を創出し、これからの時代における新しい協働の形と、市民が主体的・自主的に取り組むまちづくり活動の環境整備、推進を図ることを目的とする。

<研修会 日程>

日 時	企 画	内 容
1月24日(土) 14:00～16:30	アフタヌーンティで交流会 ようこそ Ada-coda へ！	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティ役員が Ada-coda でお茶を飲み軽食をつまみながら、ワンドイシェフのしきみについて話を聞き、NPOについて知る ・ NPO のメンバーがコミュニティ役員から活動について話を聞き、相互理解を深める ・ 互いにかかわりが持てそうなことについて考える
2月14日(土) 13:00～16:30	コミュニティ・NPO 現場見学バ スツアー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人むそう(障害者支援施設アートスクエア)、NPO 法人あゆみ、NPO 法人ゆいの会、NPO 法人だいこんの花を見学 ・ ふりかえりで気づきを共有し、さらにコミュニティ・NPO についての理解を深める

☆ 参加者の声 ☆

- ・高齢化が進む中、コミュニティ・町内会だけでは支えきれないことが発生すると思われ、この解決にはお互いの接点を持つことが大切であると思う。
- ・地域活動の分担をすればコミュニティと NPO の連携ができると思う。
- ・コミュニティ役員は1～2年で変わることが多いため、連携できるかどうかとも言えない。
- ・安定的で見本となる組織なので、もっとアピールして欲しい。
- ・この様な支援団体が多くできれば、高齢者等被支援者にとっては良いと思うが、行政との住み分けが難しそうだ。
- ・関わる障害者の高齢化と、将来的なスタッフの生活保障の展望がわからない。

■□ 担当者のふりかえり □■

コミュニティも NPO も自分たちの住む地域をよくしたい想いは同じです。NPOについて、「知ってはいたけど何をしているのやら…」とか「まったく知らない」という参加者。話し合い、現場を体感することで、自ら、「コミュニティも NPO として立ち上げ、活動の一部を仕事として対価を支払えるようになりたい！」という意見が飛び出しました。コミュニティとの連携もそう遠くない未来なのかもしれません。

(市野めぐみ)

地域を調べる・学ぶ・体験する 大人の学校

期 間	2008年7月～2009年2月
場 所	市民活動センター会議室
対 象	団塊世代の方、大人の学校に興味のある方など
参 加 者	48人



「大人の学校」始業式

これから的人生を豊かにするための「調べる・学ぶ・体験する」をキーワードに、さまざまな情報をもとに、これからの時間はどう生きる？このまちでどう暮らす？と一緒に考えます。

□ 活動内容 □

①始業式(2008年7月20日)

内容：講義『大人の学校 何を学びますか？』講師 山本勝子（知多半島総合研究所 所長代理）
／ 大人のしゃべり場

②教室(必修)

◆生涯学習リレー講座(2008年8～12月) 主催:NPO法人市民大学ちた塾

内容：「ひとがふれあう学習ひろば」そんなイメージをふんだんに散りばめており、生涯学習の楽しさ、達成感を味わいながら、地域デビューのキッカケを掴む。

◆いきいきシニアライフ講座(2008年7～8月) 主催:知多市総合ボランティアセンター

内容：豊かな人間関係をつくり、充実した生活を送るための導入として、自分自身を振り返ることをテーマに、シニア世代の「先輩体験談」などを聞くことで、これからの生活を見直す機会としてもらう。

◆地域活動体験インバーンシップ(2008年9～12月) 主催:NPO法人地域福祉サポートちた

内容：地域でボランティア活動を始めるためのヒントをNPO現場見学バスツアー、地域活動ワークショップ、NPOインバーンシップ体験を通して見つけ、これからの活動につなげる。

③サークル(選択)

◆「ウォークちた」歩いて知る知多市(2008年7～12月) ◆男性が主役のクッキング教室(2008年7～11月)

◆自助具製作スタッフ養成講座(2008年9～11月) ◆パソコン同好会(2008年8月～2009年2月)

④学校祭(2009年2月22日)

内容：第1部 基調講演『協働における「礼儀」と「仲間』』講師：今川 晃氏
第2部 成果発表会(参加者、団体などによる活動紹介のパネル展示・ブース出展も行う)

⑤「大人の学校」修了式(2009年2月27日)

内容：校長あいさつ、修了証授与、意見交換会、昼食会

■□担当者のふりかえり□■

2年目を迎えた本事業は、コンソーシアムを組む3団体が運営する教室活動に加え、学生が自主運営していくサークル活動が生まれた。これは、参加者からの声を拾い上げ実現したもので、この経験がまちづくり活動の第一歩になることを期待した。実際、2年目の学生がリードして1年目の方と上手に連携して運営された活動は、主体的に動くことで楽しさが倍増、地域にたくさんの仲間が出来たようです。行動力のある方たちがこれから地域で活躍されるため、3年目の学校がさらに充実した内容になるよう、学生さんと一緒に盛り上げていきたい。

(五十嵐美代子)

NPOマネジメントセミナー

期 間	2008年5月～2009年2月(毎月第3金曜日)
場 所	知多市市民活動センター
対 象	どなたでも
テ ー マ	現場から学ぶ行政とNPOの協働
参 加 者	延べ62人



第2回 「「Ada-coda」の実践

日 程	内 容	講 師
5月16日	具体事例から学ぶ(協議の場づくり)	松下典子(NPO法人地域福祉サポートちた代表理事)
6月20日	「Ada-coda」の実践から	市野めぐみ(NPO法人地域福祉サポートちた)
7月18日	人、地域を活かした事例から	久保田久代(NPO法人はっぴいわん大府代表) 戸田愛(きらゆめ代表)
8月22日	NPO型小規模多機能と協働の姿	吉田一平(社会福祉法人愛知たいようの杜理事)
9月19日	変化、動く制度に向き合う	出口晋(NPO法人ゆめじろう代表理事)
10月17日	施設管理と運営の基本的考え方	平井紀充(知多市役所企画部企画情報課)
11月21日	指定管理者制度～目的達成の戦略～	上島民雄(NPO法人介護サービスさくら理事)
12月19日	協働から見える公の財源譲渡	浅田文彦(知多市役所市民活動推進課課長)／松下典子
1月16日	ネットワークと協働	渡邊千恵(NPO法人りんりん副理事)
2月20日	NPO、行政相互に検証する	松下典子

すっきりわかるNPO入門講座(知多市委託)

期 間	2008年9月～2009年1月
場 所	知多市市民活動センター
対 象	どなたでも
参 加 者	延べ49人

昼の部(毎月第2火曜日)

日程	内 容 / 講 師
10/7	助成金を獲得するには? 中尾さゆり(NPO法人ボランタリーネイバーズ主任研究員)
11/11	講座・座談会のつくり方 水野真由美(NPO法人SKIP理事)
12/9	コミュニティビジネスとは? 久野美奈子(NPO法人起業支援ネット事務局長)
1/13	効果的なチラシ作成 勝崎芳雄(Cosmos Design Network)

夜の部(毎月第4木曜日)

日程	内 容 / 講 師
9/25	新しい会員を増やすには? 今井友乃(NPO法人地域福祉サポートちた理事)
10/23	団体コミュニケーション 岡本一美(NPO法人地域福祉サポートちた事務局長)
11/27	会議のすすめ方 / 岡本一美
12/25	NPO法人になるには? / 岡本一美

■□担当者のふりかえり□■

動き出した「協働」をテーマに市民運営の新しい公共の場作りについて参加者と共に考えてきました。誰もが「住みよいまちづくり」を願うのに、「組織」になった途端、話し合いのテーブルにつく事の難しいこと！ましてや協働していくための努力はいかに大変か？！困難を発想の転換一つでチャンスに変えていく柔軟な人の動きと力こそが、求められるマネジメントだと思います。

(市野めぐみ)

NPO現場見学バスツアー



定例バスツアー

日 程	2008年4月～2009年3月(全12回)
場 所	下記の見学先一覧のうち1回に4～5団体
対 象	NPOに興味・関心のある方
参 加 者	124人[月平均10人]

NPO 法人ゆいの会

NPO 現場見学バスツアーでは、知多半島にある NPO の現場を参加者自体の目で見て、聴いて、感じてもらう事を目的としています。下記の見学先一覧の中にある会員団体の中からだいたい4～5団体を毎回見学させていただいている。

<年間スケジュール>

NO	日程	参加者数
1	4月17日(火)	6人
2	5月20日(火)	6人
3	6月26日(木)	15人
4	7月22日(火)	8人
5	8月21日(木)	12人
6	9月16日(火)	8人
7	10月23日(木)	13人
8	11月18日(火)	12人
9	12月18日(木)	19人
10	1月27日(火)	8人
11	2月19日(木)	8人
12	3月17日(火)	9人

参加者の感想(アンケートより)

- ・各事業所ごとに、代表者や職員の経験、考え方、熱意などにより個性が活かされた運営が行われていた。公共や規模の大きな法人では対応できない部分を担っている現場を見ることがで良いツアーでした。
- ・歴史ある NPO の現場を見ることで今後我々民間企業としても介護、福祉事業への参入として考える良い機会となりました。現場の皆様のご活動にただただ敬服いたしました。
- ・NPO の活動は、ネットワークと信頼関係、人と人のつながりで成り立っていると強く感じました。そのネットワークの中で、イキイキと活動されていることに本当に感心しました。

見学先一覧

- NPO 法人ネットワーク大府 「大府市」
- NPO 法人はっぴいわん大府 [大府市]
- NPO 法人ゆいの会 [知多市]
- NPO 法人大いこんの花 [知多市]
- NPO 法人りんりん [半田市]
- NPO 法人もやい [阿久比町]
- NPO 法人あかり [常滑市]
- NPO 法人ふわり [半田市]
 - ・喫茶なちゅ
 - ・孤坊庵
- 社会福祉法人むそう [半田市]
 - ・知的障害者通所授産施設アーツスクウェア
- ふれ愛・生きがい・助け合いの会
はっぴいわん [常滑市]
- きょう屋・蔵真 [常滑市]
- NPO 法人絆 [東浦町]
- NPO 法人ゆめじろう [武豊町]
- NPO 法人菜の花 [半田市]
- NPO 法人ひだまり [半田市]
- NPO 法人 to ピア [半田市]
- NPO 法人知多地域成年後見センター
・知多事務所 [知多市]

□担当者のふりかえり□

今年度は定例バスツアーだけでなくオプショナルバスツアーが 24 回もあり、大変好評でした。愛知県外からの参加者も増え、知多半島のネットワークが様々な地域で注目されているのではないかと思います。今後も行政、企業、市民団体など、たくさんの方々の研修にご活用いただければと思います。(高橋未来)

オプショナルバスツアー

日 程 下記の表の通り

場 所 定例バスと同様

開催回数 24 回

参 加 者 493 人

<年間スケジュール>

日程	団 体	参加者
5/22	三好町職員	18 人
7/22	豊田市民生委員	17 人
7/24	一般(半田市)	6 人
8/7	愛知県職員	6 人
8/23	御嵩町職員	24 人
9/9	尾張旭市民活動センター	21 人
9/18	名古屋市社会福祉協議会	36 人
9/20	PSC	21 人
10/8	まちの達人(ボランタリーネイバーズ)	19 人
10/10	"	20 人
10/14	"	22 人
10/15	"	24 人
10/20	たすけあい遠州	28 人
10/24	東浦町職員	10 人
11/10	尾張旭市民活動センター	24 人
11/25	日進市おりど女性の会	31 人
12/6	福井県中小企業団体中央会	37 人
12/17	愛知県職員	8 人
1/26	一般(石川県)	6 人
2/3	CB 推進協議会(起業支援ネット)	26 人
2/14	知多市コミュニティと NPO	29 人
2/14	西尾市団塊の世代講座(ボランティアネイバーズ)	19 人
2/26	東浦町	23 人
3/4	東郷町	21 人

左記のような委託バスツアーも開催しました。これは、みなさまのご要望にお応えし、別注で企画するツアーで人数によって小型バス、中型バス、また遠方からのバスに同乗しご案内するものなど、臨機応変に対応するツアーです。

サポートしたの研修やイベントに組み込んだものもあれば、他の組織が企画した研修のプログラムの一つとしてバスツアーを利用していただくこともあり、これから何かを始めようと思っている方々の背中を押す力となっているようです。

今年も遠方からの申し込みが多数あり、多くの人に参加いただきました。



参加者の感想(アンケートより)

- ・実際に、現場を見る機会を持つことが出来て本当によかったです。現場を見て、どの団体でも利用者さん、職員の皆さんとの両方ともが生き生きとされているということを特に思った。NPO などが、利用の方を支えるだけでなく、そこに関わる人全ての生きがいにもなっていると感じた。
- ・NPO、社協、行政、何よりも住民との信頼関係、ネットワーク構築のために、お互いがんばりましょう。
- ・大変勉強になりました。まず自分にできることから…。小さなことでもいいからやってみようかな。

行政職員 NPO 現場体験研修

<愛知県職員>

期 間	2008 年 9 月 16 日～11 月 28 日うち 5 日間
場 所	知多市市民活動センター
対 象	愛知県 地域福祉課職員 1 人

職員を NPO に派遣し、実際に NPO 活動に従事させることによって、NPO に関する理解を深めるとともに、NPO と行政の相互理解を図り、今後の NPO と行政の協働を促進する。

<研修内容>

- NPO 現場見学ツアー参加
- 地域協働促進事業参加
- NPO 現場体験
- 講座の運営補助
- 事務所内部事務など

<愛知県 2 年目全職員対象>

期 間	2008 年 7 月～12 月 うち 9 日間ずつ
場 所	知多市市民活動センター
対 象	愛知県職員 15 人

NPO 活動の背景にある社会問題を捉え、NPO についての理解を深めることで、県民との協働の必要性を理解するとともに、県民の視点に立った行政運営への意識を高める。

<大府市職員>

期 間	2008 年 8 月 4 日～8 月 25 日 うち 5 日間ずつ
場 所	知多市市民活動センター
対 象	大府市職員 3 人

<豊明市職員>

期 間	2009 年 1 月 24 日～2 月 24 日 うち 5 日間
場 所	知多市市民活動センター
対 象	豊明市職員 1 人

協働のパートナーとしての NPO について理解を深め、研修での経験を市行政との協働促進に役立てる。また、行政内部では習得しがたい実践的な感覚や発想、広い視野を身に付けさせ、職員の意識改革を進め、市民感覚、改革意欲等を持った職員を養成する。

大学生NPOインターンシップ

<日本福祉大学>

期 間	2008 年 8 月 18 日～8 月 29 日 うち 10 日間
場 所	知多市市民活動センター
対 象	経済学科 1 人

<名古屋短期大学>

期 間	2008 年 8 月 4 日～8 月 19 日 2009 年 2 月 23 日～3 月 6 日 うち 10 日間
場 所	知多市市民活動センター
対 象	現代教養学科 6 人

NPO の活動に関心を持つ学生に業務体験の機会を提供し、若者の NPO への理解を深めると共に、NPO で活躍する人材の育成を行う。

■□担当者のふりかえり□■

総勢 27 名のインターンシップがサポートちたに関わってくれた！設立の想いを語る松下代表に圧倒され、現場見学バスツアーや高齢者のデイサービス 1 日体験で生活者の実際に触れることで、これまでと違った視点で社会を見てもらえるのではないかでしょうか。研修後もボランティアでイベントを手伝っていただき、心強いサポートが増えてスタッフ一同喜んでいます。

(五十嵐美代子)

会報発行



期 間 通年 年 6 回(5,7,9,11,1,3 月)

対 象 会員、愛知県内の福祉系NPO、行政、社協他

タ イ プ ル SUPPORT NEWS

従 事 者 2 人

地域福祉サポートちたの事業報告・案内のほか、広く福祉・NPO・市民活動情報等を届けることを目的に隔月発行。

WEBサイト管理

The screenshot shows the homepage of the NPO法人地域福祉サポートちた website. The header includes the organization's name and a photo of a building. The main content area has a sidebar with links like '団体概要', 'NPOマネジメントセンター', 'NPO現場見学バスツアー', '掲示板', 'リンク', and 'スケジュール(登録用)'. The main content area displays a 'おすすめ情報' section with various news items and a '進行プロジェクト' section.

トップページ

日 程 週に1~2回の更新

場 所 地域福祉サポートちた

対 象 一般

掲載情報

- ・おすすめ情報
- ・団体概要
- ・サポートちた主催各種講座案内
- ・NPO現場見学バスツアー
- ・掲示板
- ・リンク集
- ・Ada-codaワンディシェフ表

The screenshot shows the Ada-coda daily chef exchange table for April. It lists various cooking classes and their details, such as '5月13日(土)はみんなに喜ばれ! ワクチリ1000円(企画料込)でみんなで楽しく♪', '5月23日(火)は毎日料理教室! 1000円(税込)で1000円(税込)でみんなで楽しく♪', and '5月29日(月)は毎日料理教室! 1000円(税込)で1000円(税込)でみんなで楽しく♪'. Below the table is a monthly calendar for April.

Ada-coda 日替わりシェフ表

累計アクセス数 80,745(2009年5月7日現在)

従 事 者 1 人

サポートちたの事業案内、報告、概要などを WEB サイトにて情報発信中。各種講座やイベントの情報なども、隨時掲載。掲示板を使った双方的なコンテンツも展開中です。

■□ 担当者のふりかえり □■

昨年 12 月にホームページ編集ソフトを新しくして、「**よし！、もっと見やすい楽しいページを作るぞ😊**」と張り切っていたのですが、このソフトが想像以上に手強くて、まだ完全には活用できていない状態です。最新式ソフトを相手に旧式の頭に限界を感じながら、日々奮闘中！！

今年度の目標は、「**Zclick 以内で目的の情報が得られる**」です。

(久田富二子)

心のバリアフリー推進事業(愛知県委託)

しようがいフォーラム「わらっていこう！」



期 間 2008年7月27日～11月9日

場 所 知多市内

対 象 下記参照

参 加 者 320人

従 事 者 2人

レッドビッキーズ活動を通して～講演

<目的>

障がいのある人が地域で安心して暮らしていくためには、住民の障がいに対する理解を進め、障がいのある方に対する偏見・差別をなくしていくことが重要です。本事業ではともに遊ぶ体験、障害のある方の地域参加を考える研修、心のバリアフリーを進める実践者の講演などに参加していただくことで一般の理解者を増やしていく。

日にち	場所	内容 // 対象	講師	参加者
7/27 (日)	知多市体育館	○あそびの交流会 アートキャンプ「いろあそび」 //知多市やまももおやこ劇場会員他 知多市障害児運動クラブふいと会員	神谷順子(NPO法人 ふい～る工房)	249
10/ 18 (土)	知多市 福祉活動センタ 一大会議室	○障がい理解講座 //高校生・一般	加藤恵 (半田市障害者支援 センター相談 支援専門員)	28
11/9 (日)	知多市 青少年会館 ホール	○しようがいフォーラム「わらっていこう！」 //小学4年生以上 第1部 落語を聴こう～上方落語～ 第2部 講話～ユニホームのない野球チーム「レ ッドビッキーズ」の活動を通して～	第1部 笑福亭 伯枝 他 第2部 松尾 美沙 (NPO法人 Well-Being 理事長)	43

<プログラム>

■□ 担当者のふりかえり □■

福祉の専門的な知識のない担当者が、地域の一市民の立場から「心のバリアフリー」を考えたいと本事業に取り組んだ。サポートちたの事務所が入る市民活動センターは、子育て支援の団体から高齢者のふれあい活動までいろんな方が利用する。その環境を活かした市民への啓発活動を企画した。とくに、団塊の世代が対象の「大人の学校」を意識していたが、予想以上に活動が活発でイベントの日程が重なるなどの問題で、参加してもらえたことが残念であった。ただ、サポートちたのネットワーク、スタッフの子育て仲間などの参加があり、そこから地域に広がっていくことを期待したい。

(五十嵐美代子)

東浦町発達障がい理解促進事業

わかつて発達障がい！

日 程	2009年1月25日
場 所	イオンモール東浦イオンホール(2階)
対 象	一般の方どなたでも
参 加 者	300人



MIX JAMによるヒップホップダンス

<目的> 発達障がい理解促進の啓発パンフレットを東浦町を中心に広く一般にPRすることを目的としたイベント
<プログラム>

主催者挨拶・主旨説明	杉浦一成課長(東浦町民生部 福祉課)
ヒップホップダンス	MIX JAM
講演「わかつて発達障がい！」	荻野ます美さん(NPO法人ゆう 副理事長)

■□ 担当者のふりかえり □■

東浦町の事業を知多地域障害者生活支援センターらいふ経由で取り組んだイベントです。紹介されたダンスチーム Mixjam との出会いは衝撃的で、リズム感は障がいの有無に関係ないことに気付かされました。講師の荻野さんが所属する岡崎キャラバン隊のようなグループが知多半島にもあり、応援ママさんが大勢かけつけ、発達障がいの啓発活動もネットワークで強力に行われているようです。(五十嵐美代子)

相談支援事業

期 間	2008年4月～2009年3月
対 象	NPO、ボランティアに興味関心のある人活動の中で課題を持つ人 など

NPOアドバイザー<行政委託>

<知多市>

回 数	55日間
場 所	知多市市民活動センター
相 談 件 数	71件

<東海市>

回 数	13日間
場 所	東海市市民活動センター
相 談 件 数	17件

<一宮市>

回 数	3日間
場 所	一宮市市民活動センター
相 談 件 数	4件

* NPO法人・NPO任意団体・行政・企業・
個人・その他どなたからでも隨時受け付けています

■□担当者のふりかえり□■

支援センターでの定期相談は、相談者のニーズに合っていないためか、どのセンターでも件数が振るわず、検討が必要です。しかし、この相談事業から地域のニーズを拾い上げ、事業に反映させたり連携を可能にしたりしていますので、手間はかかりますが、相談者の希望時間、希望場所に合わせるなど調整して相談事業にあたっていきます。相談内容は、法人申請・助成金申請・会計・労務管理などが多く、東海市では委託事業の会計実務に関わる継続相談が多くありました。(岡本一美)

～手づくりカフェ～ Ada—coda

期 間	2008年4月～2009年3月
場 所	知多市市民活動センター 交流室
内 容	カフェ事業の運営、企画・教室事業の運営、企画
来所者数	4,900人
従事者	31人

イベント

- ★ Matthewといっしょにクッキング！(5/30, 10/31, 3/27)
- ★ クレイ教室(4/30)
- ★ プリザーブドフラワー教室(5/8, 5/31)
- ★ あーだ・こーだまつり(8/19 ランチバイキング、メイク教室、めだかすくい他)
- ★ 多文化共生事業
(9/2 フィリピン料理、9/13 ブラジル料理、9/17 インドネシア料理、9/27 ペルー料理)



■□担当者のふりかえり□■

珍しいことといえば、知多メディアス・東海テレビ・NHKから取材を受けました。

皆さん！見ていただけたでしょうか？！

また、新企画として、知多市在住の外国人の方に協力してもらい自国の料理を提供してもらいました。多文化共生へのさきがけとなればと思います。

色んな観点を持たせることで、「食」には「人の輪」を広げる力があると確信！

「ワンディ・シェフ・システム」を運用し営業しているから、公共の施設にあってしかり！本当に誰もが平等に使えるね。とある日のお客様から頂いた言葉です。本当に嬉しい限りです。また、日々の営業運営に協力してくれる、ワンディ・シェフの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。利用者に元気を分けてもらいながら、これからも地道に頑張っていきたいです。（市野めぐみ）

知多市障がい児運動クラブ「ふいっと」

期 間 2008 年 4 月～2009 年 3 月

場 所 知多市市民体育館

対 象 知的障がいのある子どもとサポートボランティア

参 加 者 子ども延べ 151 人

ボランティア延べ 165 人



体育館内の活動の様子

「ふいっと」という名称は、障がいのある本人さんたちにフィット

する活動と、フィットネスということからつけています。クラブでは子どもたちとボランティアさんが 1 対 1 で関わる事を基本として、障がいのある子でもわかりやすいようなプログラムを組んでいます。音楽に合わせて体を動かしたり、ボール・フラフープなど使って運動したりと、日頃の運動不足を解消できる楽しい時間となっています。学生や地域の方との関わりは、彼らのことを理解してもらう良い機会となっています



4 月桜並木を散歩して

インストラクター: 大須賀達子

コーディネート : 知多地域障害者生活支援センターらいふ

主なボランティア: 日本福祉大学のサークル

「どんぐりの家」を中心とした大学生

知多市総合ボランティアセンター登録ボランティアセンター

◆ 定例会 10 回(4/12.5/10.6/7.7/5.9/6.10/4.11/1.12/6.2/7.3/14)

◆ イベント 会場: 知多市市民活動センター 2 階会議室 1・2

日 に ち	行 事 名	内 容
7 月 5 日	ボランティア勉強会	らいふからのコーディネーターを講師に、ふいっと活動内の困った事例を検討する。
12 月 6 日	クリスマス会	メンバーさん親子と ボランティアさんの交流
2 月 7 日	ボランティア交流会	大学 4 年生のボランティアの卒業祝いを兼ねた情報交換会



■□担当者のふりかえり□■

発足当初から参加している子どもたちは 7 年目となるこの活動は、ボランティアが障がいのある方を支えるというよりも、ボランティア参加を通して障がいのことを知ってもらうための啓発活動となっている。いつもの場所と内容であれば、1 対 1 のサポートがなくても安心して参加してくれる子どもたちは、福祉を学ぶ学生たちにとって個別指導の実習を受けているようである。

一般のボラさんも継続して参加する方が多く、子どもたちだけでなく、関わるみんなが楽しんでいる活動である。(五十嵐美代子)

20年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた事業報告

「特定非営利活動事業」

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期
I 人材育成・研修事業			
(1) ヘルパー養成講座	安心と豊かさの実現できる在宅サービス、地域福祉を担うヘルパーを育成 県の認定に準じたカリキュラムの実施		
1 ホームヘルパー2級養成研修講座(通学)	ホームヘルパー養成	会員・大学生・高校生・一般市民 81人	知多市市民活動センター(知多市)/年1回・NPO法人りんりん(半田市)/年1回・日本福祉大学美浜キャンパス(美浜町)/年1回
2 ホームヘルパー2級養成研修講座(通信)	ホームヘルパー養成	学生 5人	名古屋短期大学通信課程/年1回
3 障がい当事者ホームヘルパー3級養成研修講座	ホームヘルパー養成	一般市民 16名	知多市市民活動センター/年1回
4 ガイドヘルパー養成研修講座 (行動援護従業者養成研修課程)	ガイドヘルパー養成	会員・学生・一般市民 94人	知多市市民活動センター/年4回
5 介護福祉士対策講座	介護福祉士受験の筆記試験と実技試験に対しての対策講座	会員・学生・一般市民 25人	知多市市民活動センター/年1回
6 ケアマネ研修会	NPOだからできるケアプラン	NPOで働く介護支援専門員 12人	知多市市民活動センター/年1回
(2) NPO人材育成	NPOについて市民をはじめ、行政・企業の人々に学びきっかけ、実践の機会の場提供 また、団体設立、運営にかかるリーダー、スタッフの育成		
1 NPOマネジメントセミナー	NPO組織運営、事業経営に関する入門講座	NPO従事者・一般市民 62人	知多市市民活動センター/10回
2 地域協働促進研修実施事業 (愛知県委託)	市町村職員を対象に、協働の意義と必要性を理解するための研修	市町村職員・NPO支援センター職員 43人	ウィルあいち/8月～2月
3 一宮市NPO講座「市民活動スタートアップ塾」(一宮市委託)	市民活動への新たな一步を踏み出せる人材の発掘・育成	一般市民 26人	一宮市/9～11月(6日間)
4 協働のまちづくり事業「すっきりわかるNPO入門講座」 (知多市委託)	NPOの入門講座	一般市民 49人	知多市市民活動センター/9～1月(8日間)
5 中間支援力アップスクール (あいちモリコロ基金助成事業)	「中間支援力」を持った人材育成	市民活動センター職員・中間支援力をパワーアップさせたい人、指定管理者を考えているNPO関係者	知多市市民活動センター/6月～10月(16日間)

6	知多市協働促進事業(コミュニティー)	コミュニティーとNPOが相互の目的や活動内容を理解し、新しい協働の形を作るための出会いの場づくり	知多市内コミュニティーリーダー、NPO関係者、行政職員 67人	知多市市民活動センター／1月24日・2月14日
7	インターン受け入れ	行政は協働、学生は就労を目的に、NPOの理解促進を図る現場体験。	行政職員 20人 学生 7人	知多市市民活動センター／愛知県職員7月～12月(9日間)・大府市職員8月(5日間)・豊明市職員1月～2月(5日間)・日本福祉大学8月(10日間)・名古屋短期大学8月・2月・3月(10日間)
8	名古屋短期大学講義	ボランティアとは何かをテーマに社会のあり方や生き方について考えを深めるための講義「ボランティアワーク」に講師派遣	学生 多数	名古屋短期大学(豊明市)/4～9月
9	日本福祉大学講義	ボランティアとは何かをテーマに社会のあり方や生き方について考えを深めるための講義「ボランティア論」に講師派遣	学生 多数	日本福祉大学美浜キャンパス/4～9月
10	団塊世代キャリア活用事業 「大人の学校」(知多市委託)	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を育成する講座	一般市民 48人	知多市市民活動センター/7～2月
11	一泊リーダー研修	認知症になっても住み慣れた地域で暮らすために何ができるかを、全国の施設の状況を知る講師を交え議論する機会を設けた	会員団体代表者 10人	友愛山荘(長野県)／6月27日～29日
12	住まい方リーダー研修会	住み慣れた地域で暮らすための居住環境をどう作りあればよいのかを考える機会とする	会員団体代表者 8人	NPO法人ももとせ(千葉県)／11月13日・14日
(3)	NPO現場見学バスツアー			
1	通常バスツアー	定期的に行う見学ツアー(26人用・8人用)	会員・学生・一般市民 124人	知多半島のNPO組織/年12回
2	オプショナルバスツアー	希望に応じてプランを作成するオプショナル見学ツアー	会員・学生・一般市民 493人	知多半島のNPO組織/年24回
II 情報・交流促進事業				
(1)	会報発行	ニュースレター「SUPPORT NEWS」の発行	会員・学生・一般市民 多数	本法人事務所/年6回
(2)	情報交流スペース提供	各会員等の広報誌やイベント案内チラシ等を掲示し、広報する	会員・学生・一般市民 多数	知多市市民活動センター/通年
(3)	WEBサイト管理	本法人ホームページの管理、情報提供	会員・学生・一般市民 多数	本法人事務所/通年
(4)	会員交流会	本法人会員交流会の開催	会員 多数	知多市市民活動センター/5月23日

III 調査研究・提言事業

IV 啓蒙啓発相談事業

(1)	知多市NPOアドバイザー事業(知多市委託)	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 多数	知多市市民活動センター/年71回
(2)	東海市NPOアドバイザー事業(東海市委託)	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 多数	東海市市民活動センター/定期相談6日・随時相談16回
(3)	一宮市NPOアドバイザー事業(一宮市委託)	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 多数	一宮市市民活動センター/年6回
(4)	NPO法人設立・運営相談	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 多数	本法人事務所/通年
(5)	行政訪問	知多半島5市5町の行政機関訪問	知多半島内の行政機関	知多半島内 隨時
(6)	第10回知多市福祉・健康フェスティバル参加	第35回知多市産業まつりと同時開催された第10回福祉・健康フェスティバルにブース出展。団体概要や活動内容の掲示、各種チラシ・パンフレットなどを配布。	一般市民 多数	知多市市民体育館/10月25・26日
(7)	愛知県心のバリアフリー推進事業「しようがいフォーラム」	障害のある方に対する偏見・差別(心のバリア)をなくしていくための啓蒙普及活動	一般市民 320人	知多市内/7月～11月(3回)
(8)	東浦町発達障がい理解促進事業「わかつて発達障がい」	東浦町発達障がい理解促進の啓発パンフレット普及のためのイベント	一般市民 多数	イオンモール東浦イオンホール/1月25日
(9)	知多市市民活動推進事業「まちづくり条例啓発」	市民活動推進条例を分かりやすく紹介でき、市民協働の啓発を促すパンフレットの作成	一般市民 多数	知多市市民活動センター／12月～2月

V 市民活動支援事業

(1)	サロン	市民力フェ「Ada-coda(あーだ・こーだ)」の運営(実践現場)	一般市民 多数	知多市市民活動センター/通年
(2)	知多市障がい児運動クラブ「ふいっと」	障害のある子どもたちが運動を通じて、地域の人々との関わりを深める活動の運営	知的障害のある児童・学生・一般市民	知多市市民体育館/通年

VI 知多市市民活動センター支援事業

(1)	知多市市民活動センター施設管理(休日・夜間)/清掃業務(知多市委託)	知多市市民活動センターの土日・夜間の管理及び、館内清掃業務	一般市民 多数	知多市市民活動センター/通年
-----	------------------------------------	-------------------------------	---------	----------------

(2)	知多市市民活動センターまつり	知多市市民活動センター登録団体間の交流と一般市民への活動紹介と仲間づくり	一般市民 多数	知多市市民活動センター/1月～2月(7日間)
-----	----------------	--------------------------------------	---------	------------------------

VIII 会議関係

(1)	通常総会	定款の定めるところによる通常総会開催	会員	知多市市民活動センター/年1回(5月23日)
(2)	常務理事会	定款の定めるところによる常務理事会開催	常務理事	知多市市民活動センター/年1回(2月23日)
(3)	理事会	定款の定めるところによる理事会開催	理事	知多市市民活動センター/年6回(5月17日、7月19日、9月20日、11月15日、1月30日、3月18日)

「人材派遣内容」

派遣先		事業内容
(1) 大学等講師派遣		愛知県内の大学への講師派遣
1	名古屋短期大学	「ボランティアワーク」
2	日本福祉大学	「ボランティア論」
3	あいちシルバーカレッジ	「地域社会とNPO」
(2) 行政・各種団体講師等派遣		
1	福祉ネット須磨講演(神戸)	「地域に必要なもうひとつの公共・NPO」
2	はなのき 学習会	「ボランティアからはじまったまちづくり」
3	NPO法人絆 学習会	「NPOについて」
4	稻沢市市民活動センター	ボランティア・NPO研修
5	田原市	「知多から学ぶ福祉」講演→相談
6	日本NPO学会	「福祉NPOの現状と課題」現状紹介、報告
7	知多市八幡コミュニティ老人会	「これからの福祉サービス」
8	福祉のまちづくりリーダー研修(起業支援ネット)	個別補習アドバイザー
9	知多市まちづくり勉強会	知多市の現状・NPOの取り組み
10	常滑市NPO市民講座	活動現場を見学！あなたは生きがい・居場所がありますか？
11	知多地区女性教育協働コーディネーター研修(愛知県教委)	協働コーディネーターワークショップ
12	大府市協働職員研修	協働ハンドブック作成
13	大府市NPO講座「青春大学」	住みなれたまちで最後まで・活動の始め方！わたしの場合
14	愛知県NPOと行政の意見交換会	地域と協働した教育の推進について
15	愛知県NPOと行政の意見交換会	NPOとの協働による情報モラル教育の推進
16	愛知県心のバリアフリー推進事業タウンミーティング(つみき福祉工房)	障害者の就労支援・職親の立場から

17	地域開発みちの会・知多名古屋女性フォーラム	NPOが仕掛けたお父さんの子育て
18	東海市市民活動センター利用者のつどい第1回	センター利用についての意見交換
19	東海市市民活動センター利用者のつどい第3回	はじめましてから始まる活動の新たな可能性を探る
20	愛知県男女共同参画社会推進セミナー修了者報告会	NPOの活動を通して
21	愛知県地域指導者養成研修会	分科会「若者の自立支援のためにできることとは」
22	ファシリテーター養成研修会(Cプロジェクト・伊丹市民活動センター)	ファシリテーターの実践と現場
(3)	各種検討委員会等委員派遣	
1	公益信託ぎふはつらつファンド運営委員	
2	めいきん生協・福祉基金制度検討委員	
3	愛光園評議委員	
4	一宮市市民が選ぶ市民活動支援制度審査委員会	
5	長久手地域協働計画策定委員	
6	あいち未来塾運営委員	
7	momo(コミュニティユースバンク)融資審査、顧問	
8	豊田市つなぎすと審査員	
9	さわやか福祉財団インストラクター	
10	長久手町地域協働計画策定委員	
11	愛知県協働ロードマップ会議・ワーキングチーム	
12	愛知県協働ロードマップ会議	
13	愛知県中高生の居場所づくり検討委員	
14	知多市チャレンジした経営プラン推進委員会	
15	NPOと行政の協働に関する実務者会議	
16	2市2町自立支援協議会(親会議)	
17	2市2町自立支援協議会・就労支援部会	
18	知多市市民活動センター運営会議	

20年度決算報告



➤ 収支計算書

➤ 貸借対照表

➤ 財産目録

➤ 監査報告書

平成20年度
特定非営利活動事業会計 収支計算書

平成20年4月1日 から 平成21年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目	金 額	備 考
(資金収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入会金収入		
1) 入会金収入	819,000	
2) 年会費収入		正会員570,000 準会員146,000拠点会員28,000
2 事業収入		
1) ヘルパー養成事業収入	10,819,190	詳細は事業報告書参照
2) NPO人材養成事業収入	6,478,990	詳細は事業報告書参照
3) バスツアー収入	2,414,820	詳細は事業報告書参照
4) 情報交流促進事業収入	5,000	詳細は事業報告書参照
5) 調査研究提案事業収入	0	詳細は事業報告書参照
6) 市民活動支援事業収入	3,665,580	詳細は事業報告書参照
7) 啓蒙啓発相談事業収入	1,421,655	詳細は事業報告書参照
8) 市民活動センター委託事業収入	7,775,850	詳細は事業報告書参照
事 業 収 入 合 計	32,581,085	
3 補助金等収入		
1) 国・地方補助金収入	1,500,000	ふいと活動補助金(知多市200,000モリコロ300,000) 中間支援補助金(モリコロ1,000,000)
2) 民間補助金収入		
補 助 金 収 入 合 計	1,500,000	
4 寄付金収入		
1) 一般寄付金収入	198,158	
2) その他寄付金収入		
寄 付 金 収 入 合 計	198,158	
5 雑収入		
1) 受取利息配当金	6,501	
2) 雑収入	156,186	プロジェクト使用料・資料印刷代等
雑 収 入 合 計	162,687	
経 常 収 入 合 計	35,260,930	
II 経常支出の部		
1 事業費		
1) ヘルパー養成事業費	8,989,715	詳細は事業報告書参照
2) NPO人材養成事業費	4,777,948	詳細は事業報告書参照
3) バスツアー事業費	1,711,847	詳細は事業報告書参照
4) 情報交流促進事業費	620,024	詳細は事業報告書参照
5) 調査研究提案事業費	0	詳細は事業報告書参照
6) 市民活動支援事業費	4,278,434	詳細は事業報告書参照
7) 啓蒙啓発相談事業費	788,797	詳細は事業報告書参照
8) 市民活動センター委託事業費	7,768,620	詳細は事業報告書参照
事 業 費 合 計	28,935,385	
2 管理費		
1) 役員報酬		
2) 給与手当	2,013,424	
3) 法定福利費	78,306	管理部門社会保険料・労働保険料
4) 福利厚生費	69,105	管理部門通勤費等
5) 旅費交通費	6,000	研修時交通費
6) 通信運搬費	14,326	電話代(NTT/ソフトバンクテレコム)
7) 交際費	23,000	生花代3件
7) 保険料	2,369	業務保険・動産保険
9) 修繕費	86,487	PC修理・不燃物処理代

10) 水道光熱費			印鑑・プリンター・実印・合鍵・ゴミ袋etc
8) 消耗品費	90,162		消費税(871600)印紙税(4000)
9) 租税公課	875,600		理事会会場費・市民活動センター使用料
10) 施設利用料	4,543		振込手数料等
11) 支払手数料	11,613		団体年会費8件
12) 諸会費	75,000		日経新聞等
13) 新聞図書費	54,170		ミーティング費用
14) 会議費	43,750		コピー機・電話機リース料
15) リース料	12,960		
16) 雑費	5,835		
管 理 費 合 計	3,466,650		
経 常 支 出 合 計		32,402,035	
経 常 収 支 差 額		2,858,895	
III その他資金収入の部			
1 固定資産売却収入			
1) 什器備品売却収入			
2 繙入金収入			
1) 特別会計繙入金収入			
3 借入金収入			
1) 長期借入金収入			
そ の 他 資 金 収 入 合 計		0	
IV その他資金支出の部			
1 固定資産取得支出			
1) 什器備品取得支出			
2 繙入金支出			
1) 特別会計繙入金支出			
3 借入金返済支出			
1) 長期借入金返済支出			
そ の 他 資 金 支 出 合 計		0	
当 期 収 支 差 額		2,858,895	
前 期 繙 越 収 支 差 額		6,299,695	
次 期 繙 越 収 支 差 額		9,158,590	
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
1) 当期收支差額		2,858,895	
2) 固定資産受贈額			
2 負債減少額			
1) 長期借入金返済額			
増 加 額 合 計		2,858,895	
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
1) 固定資産売却額			
2) 固定資産除却額			
3) 減価償却額		67,962	
2 負債増加額			
1)長期借入金増加額			
減 少 額 合 計		67,962	
当 期 正 味 財 産 増 加 額		2,790,933	
前 期 繙 越 正 味 財 産 額		6,584,101	
正 味 財 産 合 計		9,375,034	

平成20年度 部門別収支計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

科目		共通	ヘルパー養成	人材育成	バスツアー	情報交流	調査研究	市民活動支援	啓蒙啓発相談	市民活動センター分
I 経常収入										
会費収入	819,000	791,000						28,000		
事業収入	32,581,085		10,819,190	6,478,990	2,414,820	5,000		3,665,580	1,421,655	7,775,850
補助金収入	1,500,000			1,000,000				500,000		
寄付金収入	198,158	198,158								
受取利息	6,501	6,501								
雑収入	156,186	155,815						371		
合計①	35,260,930	1,151,474	10,819,190	7,478,990	2,414,820	5,000	0	4,193,951	1,421,655	7,775,850
II 経常支出										
給与手当	14,381,599	2,013,424	2,157,240	1,541,976	575,264	143,816		862,895	431,448	6,655,536
法定福利	1,346,860	78,306	257,974	227,049	72,973	29,188		97,863	69,487	514,020
福利厚生	563,250	69,105	142,135	73,606	23,035	9,214		52,710	23,035	170,410
講師料	4,477,853		3,527,859	798,994				66,000	85,000	
旅費交通費	1,105,592	6,000	215,800	744,312	13,160			72,000	54,320	
通信費	721,351	14,326	107,443	77,193	21,489	358,883		48,898	14,326	78,793
交際費	39,237	23,000	5,877	7,860				2,500		
保険料	123,373	2,369	43,102	12,203	30,763	1,184		18,356	2,369	13,027
修繕費	86,487	86,487								
燃料	39,702			1,570	38,132					
消耗費	1,026,188	90,162	212,030	356,011	42,406	55,820		84,812	28,271	156,676
租税公課	957,120	875,600		1,120				70,000		10,400
バス経費	842,399				842,399					
施設利用料	518,493	4,543	192,807	75,487	15,365	2,632		196,775	4,814	26,070
支払手数料	290,325	11,613	87,098	58,065	17,420	5,807		34,839	11,613	63,870
諸会費	75,000	75,000								
新聞図書費	62,420	54,170		8,250						
会議費	177,215	43,750	41,264	11,738		7,000		64,928		8,535
リース料	346,512	12,960	97,205	87,302	19,441	6,480		38,881	12,960	71,283
研修費	26,000			26,000						
テキスト	927,405		877,405						50,000	
実習費	971,448		824,248	147,200						
諸謝金	253,000			253,000						
委託料	443,750		183,750	260,000						
雑費	32,479	5,835	16,478	9,012					1,154	
Ada-coda原価	2,566,977							2,566,977		
合計②	32,402,035	3,466,650	8,989,715	4,777,948	1,711,847	620,024	0	4,278,434	788,797	7,768,620
①-②	2,858,895	-2,315,176	1,829,475	2,701,042	702,973	-615,024	0	-84,483	632,858	7,230

平成20年度
特定非営利活動事業会計 貸借対照表

平成21年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目	・ 摘 要	金 領
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		8,340,595
前払費用		28,740
未収入金		5,413,048
流 動 資 產 合 計		13,782,383
2 固定資産		
工具器具備品	3,116,178	
減価償却累計額	△ 2,986,324	129,854
電話加入権		86,590
固 定 資 產 合 計		216,444
資 產 合 計		13,998,827
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		2,907,085
前受金		1,306,000
預り金		410,708
流 動 負 債 合 計		4,623,793
2 固定負債		
固 定 負 債 合 計		0
負 債 合 計		4,623,793
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		6,584,101
当期正味財産増加額		2,790,933
正味財産合計		9,375,034
負債及び正味財産合計		13,998,827

注記 1 重要な会計方針

① 資金の範囲は、現金預金及び短期金銭債権債務(借入金を除く)としています。

② 固定資産の減価償却方法は以下のとおり

有形固定資産：定率法(ただし建物は定額法) 無形固定資産：定額法

少額減価償却資産：一括償却

2 次期繰越収支差額の内訳は次のとおり

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現金・預金	5,549,989	8,340,595
仮払金	200,000	
前払費用	38,130	28,740
未収入金	3,717,513	5,413,048
合 計 ①	9,505,632	13,782,383
未払金	2,727,625	2,907,085
預り金	347,312	410,708
前受金	131,000	1,306,000
合 計 ②	3,205,937	4,623,793
次期繰越収支差額①-②	6,299,695	9,158,590

平成20年度
特定非営利活動事業会計 財産目録
平成21年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目	・	摘 要	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金			807,104
普通預金 UFJ銀行 知多支店(1413965)			4,466,967
普通預金 UFJ銀行 知多支店(1350191)			1,811,871
普通預金 UFJ銀行 知多支店(1051460)			377,439
普通預金 JA知多 新知支店			174,513
普通預金 知多信用金庫 知多支店			291,153
普通預金 知多信用金庫 知多支店			387
通常貯金 郵貯銀行			214,661
振替用口座 郵貯銀行(85071)			196,500
現金預金合計			8,340,595
前払費用			
会議室等利用料21年度分			28,740
未収入金			
市民活動相談支援費 知多市			1,647,000
市民活動センター日常清掃費 知多市			204,750
市民活動センター夜間管理費			399,000
市民活動相談支援費 東海市			198,881
心のバリヤフリー推進事業費 愛知県			889,000
市民活動講座委託料 一宮市			585,000
実習費誤出金分 せんねん村			760,000
バスツアー参加費(東郷・西尾市ほか)			212,650
条例啓発パンフ作成費 知多市			99,750
講師派遣料 一宮市			29,310
地域協働推進事業費 愛知県			48,907
協働ルールブック作成費 愛知県			18,800
ふいっと活動補助金 知多市			200,000
アドバイザー派遣料 一宮市			120,000
未収入金合計			5,413,048
流動資産合計			13,782,383
2 固定資産			
工具器具備品 別紙備品台帳			129,854
電話加入権 0562-33-8658			41,790
0562-33-1631			44,800
電話加入権合計			86,590
固定資産合計			216,444
資産合計			13,998,827

II 負債の部				
1 流動負債				
未払金				
3月分給与	1,186,785			
3月分通勤費	47,400			
ヘルパー2級実習費 @ 名	356,000			
ヘルパー2級講師料 名				
実習費誤支払分 ピラオレンジ	760,000			
当期確定消費税額	486,900			
当期確定住民税額	70,000			
未払金合計	2,907,085			
前受金				
21年度年会費前受金	51,000			
21年度入会金前受金	20,000			
21年度H2級受講料	1,235,000			
前受金合計	1,306,000			
預り金				
源泉所得税	237,109			
社会保険料3月分	173,599			
預り金合計	410,708			
流動負債合計	4,623,793			
2 固定負債				
固定負債合計	0			
負債合計				
正味財産	4,623,793			
	9,375,034			

監査報告書

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた
代表理事 松下 典子 殿

特定非営利活動法人地域福祉サポートちたの平成 20 年 4 月 1 日から、平成 21 年 3 月 31 日までの事業年度の計算書類、すなわち収支計算書、貸借対照表および財産目録、ならびに関係帳簿、証拠書類の監査を行いました。

監査の結果、上記書類が一般に公正妥当と認められる特定非営利活動法人の会計基準及び定款に準拠しているものと認められること、ならびに適正にして正確に表示されているものであることを認め、ここに報告いたします。

平成 21 年 5 月 8 日

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた

監事 佐々木 幸雄

監事 山崎 紀恵子

21年度事業計画/予算



➤ 事業計画書

➤ 収支予算書

21年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた事業計画

「特定非営利活動事業」

事業項目／事業名	事業内容	受益対象者	実施場所／時期
I 人材育成・研修事業			
(1) ヘルパー養成講座	安心と豊かさの実現できる在宅サービス、地域福祉を担うヘルパーを育成 県の認定に基づいたカリキュラムの実施		
1 ホームヘルパー2級養成研修講座	ホームヘルパー養成	会員・学生・一般市民	知多市市民活動センター 知多市年1回、半田市1回、日本福祉大学美浜キャンパス(美浜町)1回
2 ホームヘルパー2級養成研修講座(通信)	ホームヘルパー養成	学生	名古屋短期大学通信課程/年1回
3 ガイドヘルパー養成研修講座	行動援護従事者養成研修講座	会員・学生・一般市民	知多市市民活動センター1回 日本福祉大学美浜キャンパス(美浜町) 1回
4 介護福祉士対策講座	介護福祉士受験の筆記試験と実技試験にたいしての対策講座	会員・学生・一般市民	知多市市民活動センター/年1回
(2) NPO人材育成	NPOについて市民をはじめ、行政・企業の人々に学びときっかけ、実践の機会の場提供。 また、団体設立、運営にかかるリーダー、スタッフの育成		
1 すっきりわかるNPO(入門編)	NPO組織運営、事業経営等に関する入門研修	NPO従事者	知多市市民活動センター /10回
2 マネジメントセミナー(実践編)	NPO組織運営、事業経営等を経験者から学ぶ研修	NPO従事者	知多市市民活動センター /10回
3 インターンシップ	日本福祉大学・愛知県職員・名古屋短期大学・大府市職員現場研修受け入れ	学生・県職員	知多市市民活動センター
4 知多市協働支援	コミュニティーとNPOが相互の目的や活動内容を理解し、新しい協働の形を作るための研修	知多市内コミュニティー、NPO関係者	知多市
5 知多市団塊の世代講座	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を養成する講座	一般市民	知多市
6 知多市職員研修	知多市職員がNPOの理解促進を図る研修	知多市職員	知多市

7	東海市男女共同参画フォーラム	NPO・企業・行政が「ワークライフバランス」について協働しながらまちづくりのビジョンを描くフォーラムを開催する	一般市民	東海市
8	日本福祉大学サービスラーニング	市民性を育む社会福祉学部の学生が会員団体で実習をしながら実践的なグループ学習を行う	学生	講義 日本福祉大学 実習 知多半島の各NPO
9	日本福祉大学 知多地域フィールドスタディー	地域福祉をテーマにゼミ形式で学習する学生に会員団体での実習を提供する	学生	実習 知多半島の各NPO
(3)	NPO現場見学バスツアー	市民活動の自発活動、草の根の活動の現場を知り、NPOを理解するという観点からNPOの現場を訪問し、現場を体感し、学習する研修バスツアー		
1	通常バスツアー	現場から学び、理解する。設立のきっかけを提供する。	会員・学生・一般市民	知多半島のNPO組織／年12回
2	オプショナルバスツアー	まちの達人、県市町村研修センター研修、三好町など	会員・学生・一般市民	知多半島のNPO組織／隨時

II 情報・交流事業

(1)	広報誌・イベント案内チラシ等の掲示・設置	各会員等の広報誌やイベント案内チラシ等を掲示し、広報する。	会員・学生・一般市民	知多市市民活動センター／通年
(2)	ホームページ管理	本法人ホームページの管理	会員・学生・一般市民	本法人事務所／通年
(3)	会報発行	ニュースレター「SUPPORT NEWS」の発行	会員・学生・一般市民	本法人事務所／年6回
(4)	会員交流会	サポートした会員間の情報交換	会員	知多市市民活動センター／7月、2月
(5)	NPOと行政の意見交換会（知多半島版）	NPOと行政で課題を共有する意見交換会	NPO・行政	知多市市民活動センター
(6)	NPOリーダー研修	介護現場の現状などをテーマにNPO代表者のワークショップ形式の研修	NPO代表者	軽井沢
(7)	10周年記念事業	法人取得して10年。これまでのあゆみを会員とともに振り返るセレモニーの開催と、今後の中間支援組織の役割について考える研修	会員・一般	半田市雁宿ホール8月 知多市市民活動センター12月

III 調査研究・提言事業				
(1)	知多市男女共同参画社会意識調査	知多市民を対象に男女共同参画に対する意識調査	知多市民	知多市
IV 啓蒙啓発事業				
(1)	NPO法人設立・運営相談	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民	本法人事務所／通年
(2)	NPOアドバイザー事業	NPO法人設立や運営に関してアドバイスを行い、NPOへの参加促進、組織の健全運営を目的とする事業	一般市民	東海市、知多市、一宮市
(3)	大学・行政・各種団体へ講師派遣	市民活動やまちづくりに関する講演・講義などの講師	全国	通年
V 市民活動支援事業				
(1)	サロン	市民カフェ「Ada-coda(あーだ・こーだ)」の運営(実践現場)	市民一般	知多市市民活動センター／通年
(2)	知多市・運動クラブ「ふいっと」	障害のある子どもたちが運動を通じて、地域の人々との関わりを深める活動の運営	知多市在住の知的障害のある児童	知多市市民体育館/通年
(3)	会計支援(団体支援向け)	専門家支援の相談会	NPO団体	本法人事務所／通年
(4)	労務管理支援(団体支援向け)	専門家支援の相談会	NPO団体	本法人事務所／通年
(5)	福祉NPO事業サポート	情報交流と事業運営研修	NPO団体	本法人事務所／通年
(6)	出前講座	各団体に合わせたNPO組織運営、事業経営等に関する研修	一般市民	県内
VI 知多市市民活動センター支援事業				
(1)	市民活動センターの管理・運営	NPOや各種団体への活動支援、市民活動センターの清掃・夜間管理	一般市民	知多市市民活動センター

21年度収支予算書

NPO法人地域福祉サポートちた

科目	予算案	備考
I 収入の部		
1 会費・入会金収入	入会金収入 年会費収入 計	100,000 800,000 900,000
2 事業収入		
1.人材養成研修事業	福祉資格講座 バスツアーネット NPO人材育成 計	10,070,000 2,300,000 6,000,000 100,000 900,000 1,000,000 3,500,000 7,800,000 3,000,000 34,670,000
2.情報交流促進事業		ヘルパー講座 バスツアーネット NPO人材育成・日福サービスラーニング 交流会
3.調査研究・提言事業		知多市男女共同参画アンケート調査
4.啓蒙啓発相談事業		NPOアドバイザー設置事業
5.市民活動支援事業		あーだ・こーだ ふいっと
6.知多市市民活動センター支援事業		市民活動支援センター業務
7.10周年記念事業		* 法人預金・映画チケット販売
3寄付金収入		200,000
4雑収入		342,000
5助成金		0
当期収入合計		36,112,000
II 支出の部		
1 事業費支出		
1.人材養成研修事業	福祉資格講座 バスツアーネット NPO人材育成 計	9,400,000 1,900,000 4,300,000 100,000 400,000 500,000 3,000,000 7,700,000 2,000,000 29,300,000
2.情報交流促進事業		ヘルパー講座 バスツアーネット NPO人材育成・日福サービスラーニング 交流会
3.調査研究・提言事業		知多市男女共同参画アンケート調査
4.啓蒙啓発相談事業		講師派遣・NPOアドバイザー
5.市民活動支援事業		あーだ・こーだ ふいっと
6.知多市市民活動センター支援事業		知多市市民活動センター
7. 10周年記念事業		
2 管理費	人件費 法定福利費 租税公課 福利厚生費 旅費交通費 通信運搬費 保険料 消耗品費 拠点利用料 諸会費 会議費 研修費 リース料 支払手数料 備品 雜費 計	2,500,000 1,400,000 900,000 120,000 30,000 250,000 70,000 150,000 130,000 80,000 100,000 100,000 200,000 300,000 100,000 100,000 6,530,000
3 予備費		282,000
当期支出合計		36,112,000
当期収支差額		0

平成 21 年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた役員名簿

役職	氏名	所属
理事	松下典子	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 代表理事
理事	矢澤久子	特定非営利活動法人ネットワーク大府 理事長
理事	鈴木信重	特定非営利活動法人ゆいの会 代表理事
理事	村上眞喜子	特定非営利活動法人りんりん 理事長
理事	安井洋子	特定非営利活動法人もやい 代表理事
理事	市川美千代	特定非営利活動法人あゆみ 理事長
理事	竹田加津子	特定非営利活動法人あかり 代表理事
理事	田上光大	元愛知県職員
理事	出口晋	特定非営利活動法人ゆめじろう 理事長
理事	村居多美子	特定非営利活動法人介護サービスさくら 理事長
理事	山本勝子	日本福祉大学知多半島総合研究所 所長代理
理事	榊原弘美	特定非営利活動法人菜の花 理事長
理事	三島知斗世	特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズ 研究調査部長
理事	市川幸夫	日本福祉大学 執行役員 財務担当
理事	今井友乃	特定非営利活動法人知多地域成年後見センター 事務局長
監事	山崎紀恵子	特定非営利活動法人絆 代表理事
監事	佐々木幸雄	特定非営利活動法人東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛 理事長

(順不同、敬称略)